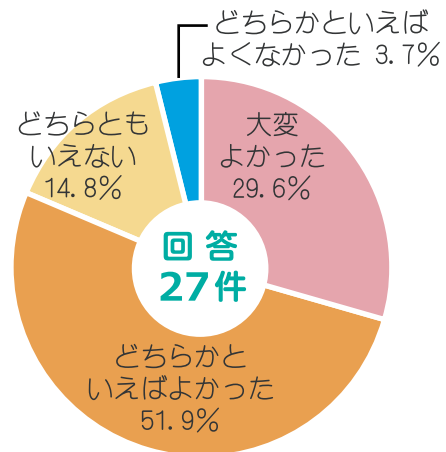


●Q1：第2回の評価とその理由



★大変よかった

- ・現地見学でのポイント、進行要領が分かりやすかった。
- ・実際に現場を見ることで、よい・悪い点がはっきり見えた。
- ・グループ分けにより交流が進んだ。今後の議論もしやすい。
- ・アイスブレイクがよく、メンバーと仲良くなりやすかった。
- ・目的の複数回の確認、制限時間のある・なしのバランスがよく、アイデアを出すことに集中できる。

★どちらかといえばよかった

- ・目的・テーマ・方向性が明確。またそれらを繰り返す大切さを知った。
- ・ワークショップ手法が丁寧に学べるのでありがたい。
- ・検討対象をグループで見て、情報共有することができた。
- ・バックヤード・イベントを見学したかった。

★どちらともいえない

- ・時間が短い（見学は2～3時間ほしい・質問時間不足、など多数）。

★どちらかといえばよくなかった

- ・せっかく動物園に来たので、全ての動物を見たかった。

●Q4：研修の改善すべきと思う点、具体的な改善のご提案

？「ワークショップの心得」はいつもどこかに貼っておく。	💡 具体的なお提案ありがとうございます。次回からそうさせていただきます！
？自己紹介は2回目なので不要だと思った。(05でも同様のご指摘あり)	💡 「つながる自己紹介」は1回目と異なる【アイスブレイク】を体験していただくため、また【ワークショップ】として、グループでの初行動となることから、両方の目的で実施しました。通常のワークショップではご指摘の通り1回でもよいと思います。

●Q5：ワークショップ（実践部分）について、改善すべきと思う点、具体的な改善のご提案

？「グループごとに見学先を振り分けた理由の一つが「その見学先についての気づきや疑問点を出すため」だったようだが、それについての説明がなかった。	💡 ご指摘の通りです。第1回で「必要なことをしっかりと説明する」と申し上げておきながら不十分でした…。反面教師としてください。
---	---

●Q6：聞きたいこと、教えてほしいこと

？「いろいろ発見シート」は自分が話し合いを開催するときにアレンジして使っても良いのでしょうか？	💡 どうぞ自由にご利用ください。必要であれば電子データも提供いたします。
？グループ分けを効果的に使うときはどのような時か。グループ分けをする上での注意点は？	💡 次回、お答えします。

※動物園に関することについても多数いただきました。次回お答えします。

次回のご案内 ～第3回「課題・アイデアの抽出と目標設定」～

●主な内容：

さまざまな意見から共通の方向性を見出したり、アイデア出しをする手法について学びます。

【開催日時】平成24年11月11日（日）10:00～13:00

【開催会場】TKP 札幌ビジネスセンター・カンファレンスルーム 5B
（※第1回と同じ会場です。/中央区北三条西3丁目1-44）

⚠️ ご注意とお願い

- ★欠席・遅刻の際は、必ずご連絡ください（下記をご参照ください）。
- ★駐車場・駐輪場がありませんので、公共交通機関の利用にご協力をお願いいたします。



ご連絡
お問合せ

- 事務局：株式会社ノーザンクロス 担当：島崎、俵谷
TEL：011-232-3661 / FAX：011-232-4918 mail：shimazaki@northerncross.co.jp（島崎）
★当日連絡先：090-1383-2879★
- 主催者：札幌市総務局職員部 自治研修センター 担当：干場 TEL：011-866-3666

ジョイまちゼミナール通信

●ジョイまちゼミナール 第2回を開催しました！

まちづくり活動を考える「基本」である「現場感の大切さ」を学ぶために、今回の検討テーマである「円山動物園」をグループに別れて見学しました。

小雨まじり・寒風ふきすさぶなか、受講者の皆さんは園内を歩き（走り？）まわりながら、寒気をもふきとばす熱気をもって「現場」をめぐっていました。

通信第2号では、「円山動物園の見学」のようすと、見学を通じて「グループで、一人ひとりで」感じたこと・気付いたことの一部をお伝えします！！

ジョイまちゼミナールの目的

- 「協働型まちづくり」を進めるために、必要な知識・技能等を学ぶこと
- 「協働型まちづくり」を進めるために、必要な知識・技能等について、立案の過程を実践（体験）しながら学ぶ

ジョイまちゼミナールの進め方

- 仮のまちづくり活動テーマ：「円山動物園をもっと身近なものにするためには？」を設定
- そのための「具体的な取り組み」を受講者＝市民と市職員の協働で立案
- 「協働型まちづくり」を進めるために必要な知識・技能について、立案の過程を実践（体験）しながら学ぶ

第2回（前回）の開催概要

- テーマ：まちづくりにおける「現場感」の大切さ（実践を通して）/ 現地見学の方法（実践）
- 日時・会場：平成24年10月28日（日）10:00～12:00 円山動物園・動物園センター内動物園プラザ

第2回（前回）のプログラム

導入

1. 本日のプログラム説明
2. 前回研修の振り返り
3. ミニ講義：まちづくりになぜ「現場感」が大切なのか？

4. 円山動物園を見学！ & スタッフに聞いてみよう！

ワークショップ全体の目的：

「円山動物園をもっと身近なものにする」ための取り組みの立案

今回の目的：

現地見学を通して生の円山動物園を知る

- (1) プログラムの説明と前回の振り返り
- (2) 園内見学の説明
- (3) アイスブレイク「つながる自己紹介」
- (4) 円山動物園見学
- (5) 気づきの発表と動物園スタッフへのヒアリング

振り返り

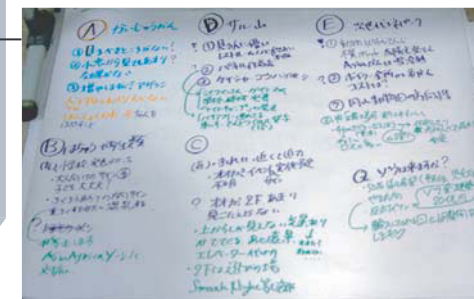
5. 本日の研修の振り返り



プログラム説明



アイスブレイク



気づきと動物園スタッフヒアリングのまとめ

※当日のようすは、中面の「第2回（前回）の開催レポート」でご確認ください。



●第3回以降も、導入→ワークショップの実践→振り返り という流れで行います。